

お天気解説

アキラのズバツと

温暖化による影響シリーズ

「台風や大雨による災害」その1

台風が弱まらずに近づく

房総半島台風～東京湾を非常に強い勢力のまま北上～

令和5年10月6日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

夜はやっと涼しくなりましたね。江戸川臨海では3日の最低気温が18.6℃とようやく
平年並みの最低気温となりましたが、9月は最低気温が25℃以上という熱帯夜が16日（平年
2.8日）もあって異例の9月となり、海面水温も記録的な高さになっています。

4年前の秋、台風が房総半島を直撃したことはまだ記憶に新しいことと思います。東京
湾を北上し、千葉市付近に上陸した台風第15号は、千葉県を中心に関東南部に暴風被害を
与えました。最大瞬間風速は千葉57.5m/s、館山48.8 m/sなど房総半島各地で非常に強い
風を観測し、あちこちで民家の屋根が飛んだり、窓ガラスが割れたりしました（写真）。多数
の電柱や送電塔が倒壊した千葉県や神奈川県では停電が10日以上に及んだ地域もありまし
た。江戸川臨海では36.5m/sの最大瞬間
風速を観測し、江戸川区内でも一部損壊し
た家屋などもありましたが、規模の大きな
被害には至りませんでした。



写真：ブルーシートで屋根を保護する家屋（2019年9月）
気象庁撮影写真を一部拡大

なぜこの台風でこれほどの暴風が吹い
たのでしょうか。ふつう、台風は海面水温
の高い南海上で最盛期を迎えて日本
列島に近づくころは弱まってきます。ところが、15号は弱まらずむしろ強まって東京湾を
北上したのです。

ところが、15号は弱まらずむしろ強まって東京湾を
北上したのです。

台風が強まることの条件の1つに高い海面水温があります。台風は熱帯の海上でエネルギー

を得て発生、発達します。逆に、水温
が低いと衰弱します。房総半島台風が
勢力の強いまま上陸できたのは、関東
近海の海面水温がとても高かったこと
も原因の1つです。

週末のお天気		2023年10月06日11時 気象庁 発表			
日付	今日 06日(金)	明日 07日(土)	明後日 08日(日)	09日(月)	
東京地方	晴 ☀️	晴 ☀️	曇 ☁️	曇時々雨 ☁️🌧️	
降水確率(%)	-/-/0	0/0/10	40	80	
信頼度	-	-	-	A	
東京 気温 (℃)	最高	27	25 (21~25)	19 (18~24)	
	最低	-	16 (14~16)	14 (13~16)	

東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

（連休は気温が低めに経過しそうですね）

今回の「台風や大雨による災害」は、
「大規模な高潮災害」というタイトルで
話題を提供します。